

～資源回収で新入生を紹介！～ 「新入生歓迎資源回収」

遠野市立綾織中学校（第10回 環境美化教育優良校等表彰事業 特別賞受賞校）

遠野市の西部に位置し、学校の南側には遠野盆地の田園地帯を潤している清流猿ヶ石川が東西に流れる遠野市立綾織中学校。肥沃な土地を利用した農業が盛んな一方、遠野物語にあるように伝説の宝庫でもあります。

綾織中学校は、昭和54年から継続して「新入生歓迎資源回収」に取り組んでいます。これは資源回収だけでなく、新しく中学生になった1年生一人一人を地域の方々に紹介することも目的の一つになっています。

まず、4月に新入生が地区の先輩と一緒に資源回収の案内チラシをもって、「今度綾織中学校に入学した〇〇です。よろしくお願ひします。」と

一軒一軒訪問して、顔を覚えてもらいます。資源回収の当日も生徒数名と保護者や先生のグループで再び地域を回り、「綾織中学校の〇〇です。資源回収に来ました。よろしくお願ひします。」と挨拶と共に地域の方々とのコミュニケーションを大切にしながら、回収作業をします。回収にあたっては全PTA会員に、トラックや車を提供してもらうなどして支援してもらっています。

回収から、積み込み作業まで

学校に集められた回収物は

- ・新聞紙
- ・雑誌などの紙類
- ・牛乳パック
- ・段ボール
- ・肥料袋などの紙類
- ・一升瓶・ビール瓶
- ・アルミ缶類、スチール缶
- ・自転車などの鉄くず

に細かく分けます。

分けられた回収物は業者の車に積み込みますが、この積み込み作業も業者に任せるのではなく、生徒、保護者、教職員と一緒に活動します。



一軒一軒挨拶しながら資源回収を行います



地域の方々は回収日まで段ボールなどを家庭で取っておいてくれます



P T Aの方々がトラックを提供してくれます

この資源回収は、地域に定着しているため、住民の方々は紙や瓶などを次の回収までとっておいてくれています。また、特に高齢者の方々は廃品を整理してもらえるとということで大喜びです。

たくさんの方々の協力を得て行っている資源回収は、自然保護やエネルギーの節約、地球温暖化の抑制に繋がっており、生徒たちもそのことを考え、理解しながら一生懸命に活動をしています。

地域活動へ積極的に参加



仕分けされた回収物の積み込みまで生徒たちが行います

この資源回収を通して、生徒たちには限りある資源を大切にする心や、3Rなどの環境に対する意識が自然に培われます。また、地域の方々に認められ、浸透しているという自尊心が、生徒の日常をととても落ち着いたものにしていきます。これは、地域の方々とのコミュニケーションや交流が「思いやり」の心を育てているからです。

また、資源回収活動だけでなく、さまざまな地域の活動に積極的に関わることが当たり前のこととして、生徒たちへ広がっています。

【学校情報】※平成22年1月現在 岩手県遠野市立綾織中学校

◆住所

岩手県遠野市綾織町下綾織 1 3 - 5 - 2

◆学校長：五内川 恵一

◆生徒数：51名

◆創立：昭和22年4月1日

